

特集

データヘルスの活用—公衆衛生活動に生かす

データヘルスの特長と公衆衛生活動の将来像との関連——古井 祐司

〔地域の健康医療行政におけるデータヘルスの活用〕

① 静岡県取り組み——土屋 厚子

② 福島県の取り組み—「元気で働く職場」応援事業——味戸 智子, 他

〔職域におけるデータヘルスを活用した健康事業の取り組み事例〕

① 職域における健康基礎情報を活用した健康経営の取り組み——守谷 祐子

② 自治体と連携した協会けんぽの取り組み——六路 恵子

子どもの生活習慣病予防教育におけるデータヘルスの活用——上村 晴子

データヘルスを支援する委託事業者の取り組み——高橋 和子, 他

健康政策の立場からデータヘルスに期待しているもの——藤岡 雅美, 他

視点

公衆衛生の一端を担う保健所・環境衛生監視員の今後を考える——中臣 昌広

列島ランナー・130

地域保健の原点は国際診療にあり—外国人患者, 外国籍住民から学び得ること——新垣 智子

世界に届け! Boshi-Techo・3

UNRWA の母子手帳とその応用—難民における mHealth——北村 堯子